

宣言!
祈ろう として 復活を誓おう

医療法人東西会
「世界に向けてのメッセージ」

SHOW THE FLAG!!
未来からの明かりを照らす!

日本の心宅配便

～愛と叡智を矜持とす～

第26回

～つながって、共に創る未来へ～ 夢と幸せを求めて!!

SHOW THE FLAG!!

未来へ生きるために他者との関係が大切

現代は不況・災害・コロナ感染症・終わりの見えない戦争・テロが各地でまん延し、「内憂外患」ともいような暗黒の時代の様相を呈している。地方・国・世界レベルの経済は疲弊しており、イデオロギーの対立による戦争の真っ只中である。「混沌とした混迷の世紀」ともいえるであろう。

しかし、落胆することはない。
私たちは、今の時代は新しい幸せな夢のある未来の夜明けだと前向きに捉え、未来に期待している社会保障グループである。

私は「ピンチ」は「チャンス」だと位置づけている。
歴史をひも解き、仏教史から論じると現在は「末法の時代」と認識されている。

「末法思想」とは、釈迦が説いた「正しい教えが世で行われ修行して悟る人がいる時代(正法)が過ぎると、次に教えが行われても外見だけが修行者に似るだけで、悟る人がいない時代(像法)が来て、その次には人も世も最悪となり正法がまったく行われな時代(=末法)が来る」とする歴史観のことである。

それではリーダー不在ともいべき「末法の時代」を生きる私たちに残された手段はなにか? その処方箋ともいべきものはあるのか? 答えは「イエス」である。

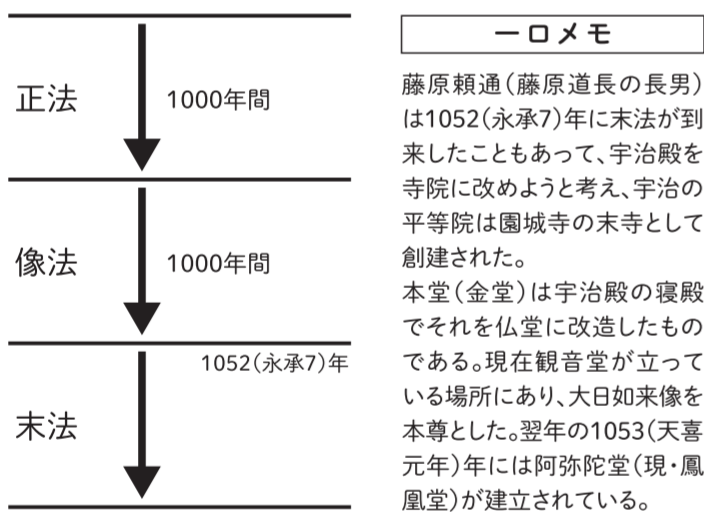
私たちのお題目は「愛と叡智を矜持とす」である。これについて、以下の①②は私の持論である。

- 混沌とした混迷の危機が雨のように降り注ぐこの時代をしのぐ傘がない。私はその傘の役目は「愛」だと思っている。世界中で起こっているイデオロギーの対立による戦争の解決は、許し合うこと、認め合うことであり、それは「愛」しかないと思う。人間は自分のために生きているが、1人では生きられず群れを成す生き物である。だから他者との関係が最も大切であり、それが「認め合う愛」であると思う。
- 生きるためには行動経済哲学の知恵が必要であろう。「愛のない知恵」は「悪知恵」となり他者との関係は戦いへと発展するであろう。「愛のある知恵」は「叡智」となり、他者との関係は良好となる。これすなわち「つながって共に創る未来へ」となる。

以上①②を矜持とし、さらに個々の哲学とすれば末法の時代はもちろん、地球の危機(温暖化・沸騰化等々)に対しても処方箋となるであろう。まったなしである。

過去の第9回、第19回掲載の「未来への道しるべ」でも述べた『公智こそ、リーダーの最大の条件である(第9回)、公知公德・私知私徳、今大切なのは前者(公知公德)を備えたチームプロジェクトである。(第19回)』に関わってくる内容ですが、末法の時代の人材は利害調整に公的視点を持ち「新たな危機」に対する処理能力を有することが必要であると思っています。私には自信があります。「天才・秀才・鈍才」メンバーを備えたプロジェクトフューチャーによって、この時代を乗り越えられると。「ピンチ」は決して「ピンチ」ではなく、「ピンチ」は幸せな夢のある未来へ向けての「チャンス」なのです。

釈迦の入滅(紀元前949年)※諸説あり



一〇メモ
私たちは月に1回、五感および第六感を鍛えるため、地元の鮎返りの滝に赴いたり、地域の皆さまと交流したり、地元の神社をお参りしたりしています。「鮎返りの滝」は、幼少期に日照り続きで田畑が枯れないよう雨ごいのために神様に祈った場所です。また、私の実家は地主であったため、やがて「山頭神社」を築いています。これはあくまで私の持論なのですが、「人間の五感および第六感」は、自然から生きるパワーを頂いている。また「日本人の第六感および精神の支柱は、八百万の神、天照大御神である」と私は信じています。あらゆる邪教に心が取り込まれないために、精神の支柱を神道によって鍛えようと思っています。

無料動画共有サイトに
右の動画を公開中!
ぜひ、ご覧ください。



令和の時代
コロナ・災害・不況の嵐だ!



生きる証もない暗黒時代



しかし、朝の来ない夜はない!



今、私たちは立ち上がった!
どんないかせんといけん



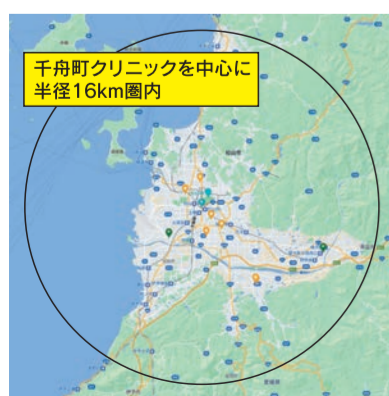
令和プロジェクトフューチャー!
プライドをかけて発信す



私たちは社会保障領域のブランド
医療法人東西会グループです!

お医者さんが来てくれる!

365日・24時間体制で対応
(松山市全域)



医療法人 東西会グループ
外来診療(かかりつけ医) **内科** 要予約
内科・外科・麻酔科・ペインクリニック内科
(医師/薬村 歩)

私たちは、質の高い
在宅医療・看護・介護を目指しています。

在宅医療の範囲は、医療機関と患者様の所在地が半径16km以内とされています。
※特段の理由や事情がある場合は、この限りではありません。



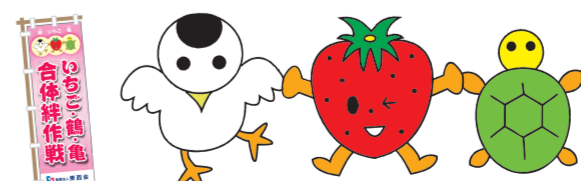
医師数 24名
(令和5年10月現在)

末期がん治療
(緩和ケア)
相談室開設!

安全・安心・健康塾

〈ボランティア活動〉

人の命は、呼吸停止、心停止後5分間で死に至ります。(5分間ルール)
現場の人達を救命救急士として教育する「安全・安心・健康塾」の出張講義をボランティアで行っております。



(医)東西会イメージキャラクター「イチゴ・ツル・カメ」三世代の『絆』を表すキャラクターです。イチゴはこどもたち、ツルはお父さん・お母さん、カメはおじいちゃん・おばあちゃんを表しています。

- 全人的な痛み (Total Pain)
- 肉体的な痛み (physical pain)
 - 心理的な痛み (psychological pain)
 - 社会的な痛み (social pain)
 - 文化的な痛み (cultural pain)
 - スピリチュアル(霊・魂)な痛み (spiritual pain)

参照/介護支援専門員基本テキスト

東京大学医学部臨床研究協力機関 愛媛大学医学部臨床研究協力機関
大阪医科大学(研修医・医学生)在宅医療研修・研究協力機関 関西医科大学との在宅医療研修・研究協力機関